

親子ワーケーションの5つの取り組み

1. 仕事と生活の調和

都市での仕事を続けながら、自然に囲まれた生活を体験し、リモートワークができる環境を提案します。

2. 子育て環境

地域の子供たちとの交流や地元の教育資源を活用します。

3. 地域交流

地元の人々と交流し、地域の文化や生活様式を学びます。人とのつながりを築きます。

4. 自然体験

身近にある美しい自然を楽しむことで、日常生活とは異なるリフレッシュの機会を得られます。

5. 新しい価値の創造

異なる環境での生活を通じて、新しい働き方や生き方の可能性を見つけ、価値を創造する体験的な学びの場とします。

滞在エリアについて



沿岸部

美しい海景を身近に見ることができ、新鮮な海産物を楽しむことができます。



現地での時間の過ごし方(例)

日 (1日目)	月 (2日目)	火 (3日目)	水 (4日目)	木 (5日目)	金 (6日目)	土 (7日目)
9:00	移動 & 福井観光など	保護者 子ども 朝の支度・朝食 打合せ・出発	保護者 子ども 朝の支度・朝食 出発	保護者 子ども 朝の支度・朝食 出発	保護者 子ども 朝の支度・朝食 出発	出発準備、朝食 & 過ごした経験の中から福井を振り返る & 移動
15:00	オリエンテーション (行政・地域の方から経験談や福井での暮らし方を案内)	仕事 保育・学校	仕事 保育・学校	仕事 保育・学校	仕事 保育・学校	
18:00	保育施設 小学校等 預入先への訪問 打合せ (顔合せ)	仕事 ふく育サポート	仕事 ふく育サポート	仕事 学童 地域活動	仕事 学童 地域活動	
	家族の時間 (明日からの登園、登校のための準備) (夕食) (入浴)	家族の時間 (子どもの様子を確認、明日の準備) (夕食) (入浴)		地域との交流会 1	地域との交流会 2	
余裕を持ったための日 (休務日)	新しい環境に慣れる日 (休務日)	スロースタートの日 (変則勤務日)	しっかり過ごす日 (通常勤務日)	地域と関わる日 (通常勤務日)	地域に溶け込む日 (通常勤務日)	翌週からに備える日 (休務日)

親子の滞在日記 (平日5日間の事例)

DAY 01

初めての福井

今朝6時30分に起床し、朝食後に20分散歩。午前中は友人が滞在しているゲストハウスに子供を預け、福井駅前で2時間ほど作業。午後は地域住民の皆さんから地域情報を学び、福井駅周辺を散策。一乗小学校で先生方との顔合わせ後、スーパーに行き、教えていただいたおすすめのお土産を購入。ゲストハウスの居心地が良く、地域の温かさを感じました。



滞在先：福井市安波賀町 (山間部)
移動手段：車 (レンタカー)

DAY 02

初登校で友達ができた!

今朝7時頃起床し、朝食後、子供を学校へ送迎。昨日福井駅前のパン屋で購入したパンを食べ、滞在先でクライアントとの打ち合わせ。午後はカフェで作業後、子供を迎えに行く。学校で楽しく過ごし、新しい友達ができたと様子でした。



DAY 03

企業訪問 & 一番働いた日

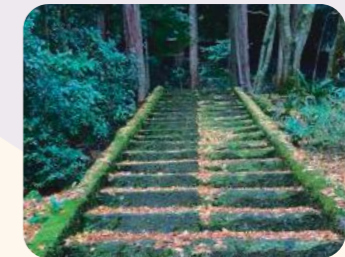
朝7時起床、朝食後子供を学校に送り、8時10分にメールチェック。訪れたかった福井の企業に訪問。その後、福井駅周辺にて仕事。午後、子供を迎えに行くと、先生から今日の様子を教えていただいた。その後、子供と一緒にカフェを楽しみながら仕事。夜はスーパーで夕食を購入し、滞在先で仕事再開。



DAY 04

生活に余裕が出てくる

今朝6時に起床して朝の準備と仕事をし、7時50分に子供を学校に送り届けました。その後、付近の神社を散策し、紅葉や自然に癒されました。午前中はリモートで仕事を進め、昼食はカフェで充実した時間を過ごしました。午後ミーティングをこなし、夕方子供を迎えに行きました。



DAY 05

授業参観 & 食事会

今朝6時30分に起床し、子供と朝食を摂った後、7時40分に学校へ送りました。午前はミーティングをこなし、午後は授業参観に参加。子供が楽しそうにクイズに答える様子を見ました。授業後は公園で遊び、夜は友人と楽しい夕食を過ごしました。



体験した感想

人生をアップデートするような体験でした。こんな働き方があるのかと実感し、子供も貴重な1週間を過ごしたようで、また参加したいと思っています。妻も1週間の独身生活を楽しみ、今後も年1回くらいやっても良いと感じました。私自身も年に1~2回はこんな期間があっても良いと思います。現地の方々との交流が心に残り、今後のワーケーションがあるなら、現地の方と交流する時間を増やしたいです。今回は1件の企業訪問でしたが、普段の業務とバランスをとりながら3~4件の企業訪問ができるとより学びが得られると思います。

◆親子ワークショップご参加の流れ

STEP
1

お申し込み

Google フォームに入力をお願いいたします。
滞在時期をAまたはBより選択してください。
未就学児の方も、滞在希望期間ごとにAまたはBより
お申し込みください。

A：通常期（登校期間）
B：夏期、冬期休暇期間

A：通常期（登校期間）

▼お申し込みはこちらから



B：夏期、冬期休暇期間

▼お申し込みはこちらから



STEP
2

打合せ

お申し込み後、メールにてご連絡いたします。
宿泊施設のご紹介、お子様の受入れ先とのオンラインや電話等での打合せと確認をいたします。

STEP
3

宿泊先の決定

宿泊先が確定しましたら、各お宿に直接お申込みをいただきます。
*一部宿泊施設については、JTB福井支店にて貸切利用等の斡旋をいたします。

STEP
4

打合せ

出発前打合せ（参加者+JTB福井支店）

STEP
5

ワークショップの実施

※福井県による宿泊、交通費に関する助成金をご活用ください。

◆お申し込みについて

- 受付事務局（JTB福井支店）では、以下の内容についてサポートいたします。
 - ・保育施設、小学校の受入れ調整、整備。
 - ・受入れ先との事前打合せの設定（オンライン、メール、電話等。受け入れ先のデジタル環境により異なります）。
 - ・滞在先（宿泊施設）のご紹介（ご予約は各自となります）。
 - ・滞在中の過ごし方に関するご相談。
 - ・滞在中の緊急時サポート（旅行業務範囲に限ります）。

●注意事項

- ・参加にかかる費用のうち、福井までの往復交通費、宿泊滞在費については一部補助があります（お試しテレワーク推進助成金）。詳しくは以下をご覧ください。
<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/wakatei/uiturn/otameshitelework.html>
- ・滞在中、滞在中については自由に設定いただけますが、学校・保育施設の状況により日程調整させていただく場合がございます。
- ・滞在先施設、公共交通機関の事情を含めて、都市部とは異なる滞在中（生活）となります。現在の日常（≒「常識」）を離れた、「不便と豊かさが共存」する過ごし方をお楽しみください。

◆旅費について

お客様ごとに旅費が変動します。基本は、「宿泊費+交通費+食費+教育費」となります。
以下の1週間滞在中の場合の概算の金額をご参考にしてください。

- 宿泊費 ● ゲストハウス、一棟貸簡易宿泊施設 7～10万円（宿泊のみ、食事なし）
オーベルジュ、旅館等 15～20万円（朝・夕食含む。親子1組、2名の場合）
- 食費 ● 3～4万円（親子1組、2名の場合）
- 教育費 ● 保育施設利用料 1万～1万5千円（預かり費用 2,000円/日 給食費 250～1,000円/日）
小学校給食費 1,260円（252円/日）

◆お問い合わせ先

株式会社 JTB 福井支店

営業時間：月～金曜 9:30～17:30 土日祝：定休 担当：石原(いしはら)

✉ y_ishihara942@jtb.com ☎ 080-8652-0350



親子で過ごす 福井暮らし体験



都市部に住む親子が、
福井県での長期滞在中を通じて、
福井の自然と豊かな子育て環境を
体験できる取り組みです。

～福井市「親子ワークショッププログラム」～